

コース別履修モデル

自己の興味、能力、将来設計などのでらし、コースを選択してください。コース修了(各コースの科目群から20単位以上修得)することを前提に組み合わせた各コースの履修モデルをいかに示しますので、参考にしてください。

また、各種資格の取得を目標とする学生のために、各資格の該当科目を示してありますので、あわせて参考にしてください。

観光経営コースの例(進路:旅行業・交通産業・ホテル・旅館の場合)

科目区分	履修区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
		(前期)	(後期)	(前期)	(後期)	(前期)	(後期)	(前期)	(後期)
導入科目	必修	観光学							
	選択	現代社会基礎							
		現代生活基礎							
		現代文化基礎 現代数理基礎							
基礎科目	選択必修	観光学概論 観光経営学 観光地理学 ホスピタリティーマナー キャリアデザイン	観光社会学						
広域科目	選択	経済学 経営学 マーケティング論	社会学 職業指導 I 健康スポーツ演習 I	職業指導 II	政治学	レクリエーション論 健康スポーツ演習 II			
コミュニケーション科目	外国語	必修	英語 I A キャリア英語A	英語 I B キャリア英語B					
		選択必修	スピーキング・スキルA ハンゲル I A	スピーキング・スキルB ハンゲル I B					
	情報	必修	情報処理基礎演習A	情報処理基礎演習B					
		選択			情報処理演習A	情報処理A			
展開科目	演習科目	必修	ゼミナール I A ゼミナール I B	ゼミナール II A ゼミナール II B	ゼミナール III A ゼミナール III B	ゼミナール III A ゼミナール III B	ゼミナール IV A 卒業論文	ゼミナール IV B 卒業論文	
	共通科目	選択必修		旅行事業論 宿泊事業論 国際観光事業論 観光文化事業論	旅行企画論 ホテル経営論 国際観光市場論				
	コース科目	選択		※旅行業法 ※旅行業約款 ※国内旅行業務 I ※国内旅行業務 II	*観光法規 *総合旅行業務 I 観光交通計画論 商学概論 レストラン経営論	*総合旅行業務 II 商業経営論 経営管理論 航空概論 空港業務論	空港産業論 航空サービス論 交通政策論 会計学		
						インターンシップ	観光学演習 I G		

(注) 1.上表の履修モデルでは「国内旅行業務取扱管理者」試験(国家資格)、及び「総合旅行業務取扱管理者」試験(国家資格)の資格取得を目標の一つにしています。

〔「国内旅行業務取扱管理者」試験の内容に該当する科目は※印で示す。〕
〔「総合旅行業務取扱管理者」試験の内容に該当する科目は*印で示す。〕

- 2.各種資格取得のための科目については、履修のてびきを参照すること。
- 3.開講時期は、各年度のによって変わることがある。

国際観光コースの例(進路:通訳・案内・空港関連の場合)

科目区分	履修区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
		(前期)	(後期)	(前期)	(後期)	(前期)	(後期)	(前期)	(後期)
導入科目	必修	観光学							
	選択	現代社会基礎							
		現代生活基礎							
		現代文化基礎 現代数理基礎							
基礎科目	選択必修	観光学概論 観光経営学 観光地理学 ホスピタリティーマナー キャリアデザイン	観光社会学 キャリアプランニング						
広域科目	選択	日本史 I 法学 地球の歴史	日本史 II 憲法 社会学	健康スポーツ演習 I 人権問題概論	外国史 I 地誌	外国史 II			
コミュニケーション科目	外国語	必修	英語 I A キャリア英語A	英語 I B キャリア英語B					
		選択必修	スピーキング・スキルA スペイン語会話A	スピーキング・スキルB スペイン語会話B	英語 II A	英語 II B			
	情報	必修	情報処理基礎演習A	情報処理基礎演習B					
		選択							
展開科目	演習科目	必修	ゼミナール I A ゼミナール I B	ゼミナール II A ゼミナール II B	ゼミナール III A ゼミナール III B	ゼミナール III A ゼミナール III B	ゼミナール IV A 卒業論文	ゼミナール IV B 卒業論文	
	共通科目	選択必修		旅行事業論 宿泊事業論 国際観光事業論 観光文化事業論	旅行企画論 ホテル経営論 国際観光市場論 観光地域論				
		選択		①TOEICスタディA Ⓚ観光英語A コミュニケーション・スキルA コミュニケーション(ツリズム)	①TOEICスタディB Ⓚ観光英語B コミュニケーション・スキルB コミュニケーション(ビジネス)	#通訳ガイドスタディ ディスカッション(文化) 旅行商品論 国際トラベルビジネス論	#実践通訳ガイドスタディ ディスカッション(社会) 旅行流通論 ガイド・エスコート論		
					インターンシップ	観光学実習 I E			

(注) 1.上表の履修モデルでは「通訳案内士」試験(国家資格)の資格取得を目標の一つにしています。

〈試験の内容に該当する科目は#印で示す。〉

また、「TOEIC」試験の内容に該当する科目は①印で示し、観光英語検定試験の内容に該当する科目はⓀで示す。

2.各種資格取得のための科目については、履修のてびきを参照すること。

3.開講時期は、各年度のによって変わることがある。

観光文化コースの例(進路:観光業の広報・開発分野・学芸員の場合)

科目区分	履修区分	1年次		2年次		3年次		4年次	
		(前期)	(後期)	(前期)	(後期)	(前期)	(後期)	(前期)	(後期)
導入科目	必修	観光学							
	選択	現代社会基礎							
		現代生活基礎							
		現代文化基礎 現代数理基礎							
基礎科目	選択必修	観光学概論 観光経営学 観光地理学 ホスピタリティーマナー キャリアデザイン	観光社会学						
広域科目	選択	日本史 I 日本史 II 社会学	外国史 I 地球の歴史	外国史 II 哲学 自然地理学	地理学概説 藝術 民俗学				
コミュニケーション科目	外国語	必修	英語 I A キャリア英語A	英語 I B キャリア英語B					
		選択必修	スピーキング・スキルA 中国語 I A	スピーキング・スキルB 中国語 I B	中国語 II A	中国語 II B			
	情報	必修	情報処理基礎演習A	情報処理基礎演習B					
		選択							
展開科目	演習科目	必修	ゼミナール I A ゼミナール I B	ゼミナール II A ゼミナール II B	ゼミナール III A ゼミナール III B	ゼミナール III A ゼミナール III B	ゼミナール IV A 卒業論文	ゼミナール IV B 卒業論文	
	共通科目	選択必修		旅行事業論 宿泊事業論 国際観光事業論 観光文化事業論	旅行企画論 ホテル経営論 国際観光市場論 観光地域論				
	コース科目	選択	Ⓜ博物館概論 Ⓜ博物館教育論	Ⓜ博物館情報・旅行論 Ⓜ博物館経営論 Ⓜ博物館資料保存論 民俗学	Ⓜ生涯学習概論 Ⓜ博物館資料論 口頭伝承論	Ⓜ博物館実習 観光福祉学 ビジネスツーリズム	Ⓜ博物館実習 観光心理学 観光歴史学 観光産業史 カジノツーリズム 比較文化論		
						観光学演習 I A			

(注) 1.上表の履修モデルでは「学芸員」資格の取得を目標の一つにしています。

〈必修科目をⓂ印で示す。〉

2.各種資格取得のための科目については、履修のてびきを参照すること。

3.開講時期は、各年度のによって変わることがある。